

# 加西市議会だより

No.181

2024

11

第1回加西こども議会開催！（P14～15）  
～次世代の声が響いた一日～

令和5年度決算9議案を認定（P2～4）

- 9月定例会
- ・ 議案審議レポート（P5）
  - ・ 議決結果（P6）
  - ・ 一般質問（P7～13）

A group of approximately 15 children and young adults are standing in a council chamber, holding a large white banner. They are dressed in various casual and semi-formal attire. In the background, there is a wooden desk with a microphone, a Japanese flag, and a chair. The children are smiling and looking towards the camera.

第1回加西こども議会

表紙にあなたの一枚を！写真を募集します（P16）

# 令和5年度決算9議案を認定

実質収支額は  
9,926万7千円の黒字

議案第55号 令和5年度加西市一般会計  
の決算認定について

## 質疑

### 人口減少対策

**問** 人口減少対策事業の成果をどのように分析されているのか。

**答** 子育て応援5つの無料化をはじめ全国でもトップクラスの子育て支援策だと自負しています。合計特殊出生率は令和4年度より若干改善して1.12となったものの、出生数は減少して179人でした。一方、社会増減は令和4年度は48人増、令和5年度は139人増となり、一定の効果ができていると認識しています。

**問** 人口減少対策を強化していくために、各事業の成果の分析に当たって市役所全体で連携する必要があるのでは。

**答** 加西市子ども・子育て支援事業計画の策定に当たって教育委員会が行ったアンケートでは、就学前の子供の親の46%が、5つの無料化が子供をもう一人持ちたいというきっかけになると回答し、62%が加西市に住み続けたいというきっかけになると回答しています。また、市役所内のプロジェクトチームにおいて、少子化に対する新たな施策を検討をしている状況です。

### 出逢いサポートセンター

**問** 事業の現状と成果について。

**答** 結婚観の多様化等を背景に、登録者数や成婚者数は低調となっています。令和5年度から民間の結婚相談事業所の協力により、オンラインの活用やセンター開設場所の変更、サポーター研修の充実などに努めています。LINEによる利用登録を始めて以降、新規登録者が増加しています。オンラインでのお見合いにも取り組み、より利用しやすい体制を構築しているところです。



### 移住定住施策

**問** 移住定住施策の効果は。また、転入理由等についてアンケートは実施しているのか。

**答** 令和5年度に補助金や移住定住制度を利用して転入された方は238人です。転入理由等に関するアンケートは令和4年度に実施していますが、毎年度継続して行っているものではありません。移住者の考えなどを理解して施策に生かすため、アンケートの実施を検討します。



### 電子母子手帳

**問** 令和5年10月に導入された電子母子手帳の利用状況と今後の取組について。

**答** 令和5年度末の利用登録者は353人、登録児は407人です。親と子の健康づくりカレンダーを利用した妊娠時からのPRと併せ、健幸ポイント事業の対象としたことにより、利用者数は順調に伸びています。令和6年11月から電子母子手帳を利用した相談を行う予定としており、タイムリーに相談できる環境を整えます。



### 学校体育館エアコン整備

**問** 各学校体育館へのエアコン整備計画について。

**答** 今後、学校の統廃合に合わせて順次整備する予定です。泉小学校は来年度に設置し、令和8年度から供用開始です。下里小学校は令和9年度に設置し、10年度から供用開始、また、九会小学校は11年度に設置し、12年度からの供用開始の予定です。

### 公共交通活性化協議会

**問** 加西市公共交通活性化協議会補助金2,234万9,000円の内訳は。

**答** 協議会の事業実施のため、事務費19万円に加え、事業費2,215万9,000円を補助しています。事業費の内訳は、地域主体型交通の運営補助金968万円、総合時刻表「かさいおでかけナビ」の更新186万円、公共交通総合ホームページ「NAVIGOかさい」の制作費の令和5年度分415万円などとなっています。



**問** 地域主体型交通が運行されている3地域以外で、導入を検討されているところはあるのか。

**答** 在田地区の在田あいあいまちづくり協議会においてボランティア輸送の導入を検討されており、年内の試験運行に向けた調整が行われています。



うにバス



ひよタク



とみバス

## 道路修繕

**問** 地元要望の道路修繕の状況について。



**答** 200万円以上の中規模21か所、200万円未満の小規模5か所の計26か所で修繕が完了しています。しかし、新規の修繕要望が8件あり、とりわけ小規模修繕の要望は増加しています。今後も小規模修繕に取り組みつつ、中規模修繕は優先順位をつけて実施していきます。

**問** 道路修繕の予算規模について。

**答** 地元要望の修繕に割り当てる予算規模が大きくなり、地元の要望に着実に応えています。今後も事業費を確保して工事の早期発注に努め、地元の期待に応えたいと考えます。

## 原油価格高騰対策支援金

**問** 申請件数、金額とも令和3年度、4年度と比較して大幅に増加した理由は。

**答** 物価高騰などによるコスト上昇が続いている社会情勢に加え、申請方法等を簡易にしたことにより申請しやすくなったことも増加の理由と考えます。

## アラジスタジアム

**問** アラジスタジアムの事務所の外壁損傷や雨漏りの修繕について。



**答** 外壁等の一部が傷み、また雨漏りがあることも把握しています。一度に全ての修繕を行うことは多額の費用を要するため、順次計画を立てて進めます。

## 脱炭素先行地域づくり

**問** 脱炭素先行地域づくり事業補助金が見込額を下回った原因は。

**答** 事業の進捗が遅れ、令和5年10月開始となったため、結果的に蓄電池への補助1件、蓄電池と太陽光発電の同時設置への補助2件の計3件となりました。問合せが多く、令和6年度の補助としたものもあります。



## 生物多様性の保全

**問** 野生生物保護地区保全事業及び植生等の調査に関し、長倉池のミズトラノオの植生状況は。

**答** 以前より植生範囲が狭まっている状況を確認しており、ため池の管理者を含めて群生地保護について協議したいと考えています。

## まちかどオンライン

**問** 人権学習会のまちかどオンラインの実施方法について。

**答** これまでの人権学習会には若い世代の参加が少なかったため、小中学校の保護者を主な対象として、手軽に受講できる人権動画のオンライン視聴とアンケート回答という内容で実施しました。令和5年度は賀茂、下里地区において開催し、65人が参加されました。

## 大型事業

**問** 財政収支見通しについての監査委員からの指摘を踏まえた今後の大型事業の進め方について。

**答** (副市長) 新中学校、病院、増築庁舎など多くの大型事業を進めようとしていますが、各事業において概算事業費や財源内訳、起債に対する償還計画を基に収支計画を作成し、通常予算の10年計画と照らし合わせて、大型事業の実施の可否を判断しています。



## 討 論

### 賛成

- 令和4年度より黒字幅は縮小したが黒字決算となり、基金残高は10億円増加、また市債残高は10億円減少し、健全化判断比率は健全な財政状況を示している。歳入はふるさと納税により多額の寄附金を確保し、歳出は家計の負担軽減と市民生活の安全・安心に重点を置いた施策や、重要課題の解決に向けた事業に着手され、評価する。ただし、今後進められる大型プロジェクト事業は大規模な費用を伴うため、いま一度危機感を持って行財政改革に取り組み、持続可能な加西市政を堅持することをお願いしたい。(本会議)
- 歳入から歳出を差し引いた収支が1億8,000万円超の黒字となり、順調な決算内容と考えるが、流用については規定を明確化し、議会への説明が決算時点とならないようお願いしたい。(本会議)

## 議決結果

全会一致で原案認定

## 令和5年度末の基金残高 8億3,625万4,348円

議案第56号 令和5年度加西市国民健康  
保険特別会計の決算認定に  
ついて

### 質 疑

**問** 基金残高が大変大きくなっているため、これを活用して保険税を引き下げ、被保険者へ還元できないか。

**答** 加西市の保険税率は、県下統一となる令和12年度の目安の水準より低く、今引き下げると次の引上げがより大きくなることが懸念されます。そのため、引下げは行わず、据え置きたいと考えます。据え置いた場合に生じる収入不足に基金を充てる計画としています。

**問** 県下統一保険税に向けての基金の取扱いは。

**答** 統一に向けた基金の取扱いについて、県下で協議を進めているところです。今のところ、市の基金を県へ納める予定はないと聞いています。

### 討 論

なし

### 議決結果

全会一致で原案認定

## 水道料金10%値下げを 継続実施

議案第61号 令和5年度加西市水道事業  
会計の決算認定について

### 質 疑

**問** 加西市の水道料金は高いと言われてきたが、令和4年度に10%値下げし、北播4市1町の中で中ほどとなっている。最近、値上げに踏み切る自治体が出てきているが、加西市としてこのまま維持するのか、あるいは値上げも検討するのか、今後の方針は。

**答** 市民生活の負担軽減を図るため、令和4年度から10%値下げを実施したところですので、できる限り値上げはしない考えです。しかし、物価高騰が続いて

いる状況もあり、経営への影響などを見極めながら今後の方針を検討する必要があると考えます。

### 討 論

なし

### 議決結果

全会一致で原案認定



## 総事業収支は 2億6,066万3千円の純損失

議案第63号 令和5年度加西市病院事業  
会計の決算認定について

### 質 疑

**問** 収益的収支が非常に悪化している原因は。

**答** 人口減少により、2020年度をピークに加西市における外来患者の絶対数が減少に転じているとともに、開業医への移行も進んでいます。加えて、常勤医師の減少の影響が非常に大きく、市内診療所からの紹介件数もそれに伴って減少しており、入院・外来にも影響していると考えます。

**問** 常勤医師が7名減少しているが、給与費は前年度比マイナス5.45%にとどまり、職員給与費対医業収益比率に至っては73.4%で前年度より7.2ポイント上昇している。この要因は。

**答** 医業収益が減少している割に給与費が減少していないことは課題と認識しています。医師の年齢や

キャリア等にもよりますが、職員数の適正化による給与費の抑制に今後取り組みます。

### 討 論

#### 賛成

・医業収益の減少は、外来、入院とも患者数が減少したことが主な要因で、今の加西病院の診療体制や病院を取り巻く医療環境を鑑みれば仕方ないものとするが、改善の可能性は十分ある。財政健全化に向けて病院事業管理者が先頭に立ち、基本方針の取組を全職員一丸となって実践し、市民からも地域の医療機関からも一層信頼される病院をつくり上げてほしい。(本会議)

### 議決結果

全会一致で原案認定

# 議案審議レポート

※ 議案は、本会議での質疑の後、所管の常任委員会に付託して慎重に審議しました。  
主な議案と審議の経過について紹介します。

## 多文化共生センター整備や 地域エネルギー会社出資など

議案第 50 号 令和 6 年度加西市一般会計補  
正予算（第 2 号）について

### 質 疑

**環境保全対策費** 1 億 7,800 万円の増

**問** 地域エネルギー会社に対する市の関わり方は。

**答** 会社の資本金 8,000 万円の出資割合は、加西市が 3,200 万円で 40%、パートナー事業者が 30%、脱炭素化支援機構が 20%、金融機関が 10%となります。経営が安定するまで、市が 40%を担う枠組みは必要と考えています。地域全体の脱炭素化という大きな目標達成のために市が関与しているもので、地域企業の参画促進を見据えながら、その時々地域エネルギー会社の取締役会等で判断していきます。

**問** ニュービジネスである脱炭素事業へは慎重な取組が必要なのでは。

**答** (副市長) 不安視する意見があるのは認識していますが、国からリスク対策の指導もあり、特にエネルギー会社については需給のバランスも考慮し、安定した経営となるような形をきちんと示したいと考えます。定期的な経営チェック、毎年の検証を行いながら慎重に進めていきます。  
(市長) 3 年をめどに株主のチェックに加え、議会のチェック等で検証し、事業の継続を判断していきます。

**多文化共生センターの整備** 3,544 万 8,000 円の増

**問** 「(仮称) 加西市多文化共生センター」をアステアかさいに設置する理由は。

**答** アステアかさいは北条町駅に隣接し、アクセスや利便性がよいことが一番の理由です。加えて、国際交流協会により毎週日本語教室が開催されたり、年間数回のイベントが開催されるなど、外国人にも広く周知されていることも勘案し、選定しました。

**問** 多文化共生センターが担う機能について。

**答** 1 つ目は、多文化共生総合相談窓口の設置により外国人が抱える様々な問題に対応する機能、2 つ目は外国人の雇用環境のサポート、3 つ目は日本語教育の充実、4 つ目は多文化共生に係る情報発信と国際交流の展開を図る機能です。これにより、外国人市民から就労の場、生活の場として加西市を選んでもらえるよう取り組んでいきます。

**北条鉄道運営費補助金** 2,851 万 8,000 円の増

**問** 令和 4 年度に比べ大幅な増額となる理由は。

**答** 令和 5 年度の北条鉄道経常損失額は 4,940 万 2,000 円となり、4 年度比で約 1,800 万円増加しています。人件費や修繕費の増加によるものですが、修繕は車両交換や保安監査の指摘対応など安全運行に必要な不可欠なものです。引き続き経費削減に努めるよう指導します。



**小学校管理費** 2,612 万円の増

**問** 泉統合小学校の整備に向けた改築など増額補正の内容は。

**答** スクールバス発着場の測量設計業務委託料 500 万円に加え、校舎増築場所に当たる給食棟の解体工事費 2,000 万円を計上しています。また、児童が車椅子に乗ったまま移動できるバッテリー式の階段昇降機のレンタル料が 112 万円となっています。

### 討 論

#### 賛成

- 多文化共生センターの整備については、行政と企業が連携して在住外国人を就労面だけでなく、日常生活面においても手厚くサポートしていくことが必要であり、支援が拡充されることを期待する。(本会議)
- 脱炭素先行地域づくり事業については、気候変動の抑制等に寄与し、長期的な利益があるものとする。また、持続可能なエネルギー利用は、未来の世代に対して今を生きる者の責任として取り組むべき事業である。しかし、高額なインフラ整備、運営コスト、人材不足が予測され、その費用捻出のため公共施設の電気料金を高額にして加西市が補填することがないよう、安定的な会社運営をお願いする。慎重に進めていただきたい。(本会議)

### 議決結果

全会一致で原案可決



## 令和6年10月検針分から 6か月間の基本料金減免

議案第53号 令和6年度加西市水道事業会計  
補正予算(第2号)について

### 質 疑



水道基本料金の減免の内容は。



市民の生活を支援するため、令和6年10月検針分から令和7年3月検針分までの6か月間について、家庭用及び業務用の基本料金を減免します。金額については、昨年実施の減免実績に基づき9,700万円を計上しています。全額を一般会計より繰り入れます。

### 討 論

なし

### 議決結果

全会一致で原案可決

## 新病院建設に係る 測量委託費の増額など

議案第54号 令和6年度加西市病院事業会計  
補正予算(第1号)について

### 質 疑



測量委託費750万円の内容は。



豊倉町地内の予定地の境界測量を行い、境界を確定することによって、造成区域の範囲を確定していきます。補正予算の決定後、業者を選定し、用地交渉と並行して今年度内に完了させたいと考えます。

### 討 論

なし

### 議決結果

全会一致で原案可決

## 第310回 令和6年9月定例会 議決結果一覧

### 全会一致で可決、認定した議案

- 議案第48号 加西市税条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第49号 市道路線の認定について
- 議案第50号 令和6年度加西市一般会計補正予算(第2号)について
- 議案第51号 令和6年度加西市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について
- 議案第52号 令和6年度加西市介護保険特別会計補正予算(第1号)について
- 議案第53号 令和6年度加西市水道事業会計補正予算(第2号)について
- 議案第54号 令和6年度加西市病院事業会計補正予算(第1号)について
- 議案第55号 令和5年度加西市一般会計の決算認定について
- 議案第56号 令和5年度加西市国民健康保険特別会計の決算認定について
- 議案第57号 令和5年度加西市介護保険特別会計の決算認定について
- 議案第58号 令和5年度加西市後期高齢者医療特別会計の決算認定について
- 議案第59号 令和5年度加西市公園墓地整備事業特別会計の決算認定について
- 議案第60号 令和5年度加西市産業団地整備事業特別会計の決算認定について
- 議案第61号 令和5年度加西市水道事業会計の決算認定について
- 議案第62号 令和5年度加西市下水道事業会計の決算認定について
- 議案第63号 令和5年度加西市病院事業会計の決算認定について

9月10日～11日の本会議では、13名の議員が市政全般に関する一般質問を行いました。質問と答弁の主な内容を紹介します。(発言順に掲載)  
 ※ QRコードを読み取ると、録画映像をご覧いただくことができます。



**田井 真一 議員**  
 (改革未来・自民の風)



## 今の公益通報処理体制で、適切な運用ができるのか ～ 兵庫県の轍を踏まないために ～

### 実効性ある通報受付窓口

**問** 現行の窓口担当者に対して、適切な対応に向けた教育や研修は行われているのか。また、組織内部の窓口に通報することをためらう者にとって相談しやすい環境を整えるため、外部弁護士を窓口相談員に追加してはどうか。

**答** 相談員に対する研修を早急に実施します。外部弁護士を相談員に充てることについては、先進事例を調査研究します。なお、顧問弁護士においても適切な相談が可能かと考えています。

### 市長から独立した公益通報処理責任者と処理体制を

**問** 公益通報処理責任者を定めるとともに、処理責任者及び処理委員会については、市長からの独立性を確保すべきである。兵庫県の事例のように、通報の対象となっている首長が調査に直接関与することは、避けるべきである。市長のお考えは。

**答** (市長) 市長から独立することは、非常に重要です。公益通報処理責任者は、総務部長が適任であると考えます。現在は、副市長と部長級で構成される公益通報処理委員会において調査を行い、市長が直接審議に参加できない体制となっており、独立性は確保できていると思っています。

### 通報者を守らなかった者には懲戒処分を

**問** 通報者を保護することが大切である。通報者への不利益な取扱いや通報者探しの行為は法律で禁止されており、それらの行為を行った者を懲戒処分すべきである。そのことを全職員に周知することにより、違反行為を抑止する効果が高まるのではないかと。

**答** 通報者探しなど公益通報者保護法に違反した者は懲戒処分の対象となることを、「加西市職員の懲戒処分に関する指針」に定める非違行為の標準例に加える等、明示することにより違反行為の防止を図りたいと考えます。

### ■その他の質問項目

- ・この新病院の基本方針(案)で、どのように魅力ある病院をつくっていくのか



**西脇 親 議員**  
 (改革未来・自民の風)



## 子育て応援 5つの無料化と教育改革 ② (幼児教育)

### 子育て後もずっと住みたいまちづくりを

たいが、独自財源を伴う。ゼロ歳から2歳児を受け入れる場合、保育料の無料化に伴う市の負担は。

**答** 令和5年度決算において、ゼロ歳から2歳児の保育料無償化を実施しなかった場合、保育料の総額は1億1,900万円と試算しており、この保育料を市が負担しています。ゼロ歳から2歳の園児数440名で単純平均すると、1人当たり年額27万円、月額2万2,000円になります。

**問** 保育料の無料化を所得に応じた助成・補助とし、浮いた財源を他の施策に回し、現役世代の負担軽減もしてほしいという若者の声も聞かれます。市の考えは。

**答** 教育委員会としては、子育て応援5つの無料化は引き続き実施したいと考えています。

5つの無料化に魅力を感じて加西市に移住された方が、引き続き加西市に住み続けたいと言われるまちづくり、学校教育を目指したいと考えます。

**問** 統廃合後に残された旧幼稚園、保育園の利活用の現状と今後の方針は。

**答** 学童保育園として活用しているほか、ふるさと創造会議の拠点、福祉団体の事務所として地域へ譲渡したものがありません。その他の老朽した園舎は、既に取り壊しています。跡地は普通財産に移管し、売却等となるので地域で活用を検討していただければと考えています。

### ■その他の質問項目

- ・高齢者、障がい者等の安全と安心に向けて



高橋 佐代子 議員  
(改革未来・自民の風)

## 加西市クリーンセンターについて



**問** 平成 26 年度から 3 市広域連携により共同処理が開始され、加西市クリーンセンターの焼却炉は廃止となり、受入れが変更された。現在の運営状況は。

**答** 職員及びシルバー人材センターの作業員合わせて計 8 名で受入業務を行っています。令和 5 年度の搬入量は約 1,900 トン、搬入台数は約 1 万 6,800 台となっており、平成 25 年度の約 1 万 2,200 トンと比較して約 84% 減少しています。

**問** 共同処理によるコスト削減効果額及び平成 26 年度以

降の新規施策とその事業費は。

**答** 広域連携によるコスト削減効果額は、令和 5 年度決算額では約 1 億 700 万円です。また、新たな市民サービスとして、粗大ごみ拠点回収事業、剪定枝等のリサイクル事業、指定ごみ袋の値下げ及び粗大ごみ手数料減額を平成 26 年度以降で行っており、新たな経費として約 6,600 万円が必要となっています。

**問** 加西市では剪定枝や刈草を受入れ、野焼き等が以前より減少し、循環利用促進と環境負荷の軽減にもつながっている。加西市クリーンセンターでの剪定枝や刈草の受入状況及び効果は。

**答** 平成 26 年度 423 トン、令和 5 年度では 996 トンを再資源化物として受入れを行っています。また、堆肥製造業者とタイアップを図り、市オリジナルの堆

肥として安価で提供しています。効果としては、循環利用促進による環境的効果、設備の延命化による施設的效果があります。

**問** 加西市クリーンセンターの焼却炉は平成 26 年度に廃止となっている。公共施設の適正な維持管理の観点から解体撤去工事の施工時期について伺う。

**答** 令和 6 年度は施設内のダイオキシン類、アスベスト等の事前調査を行っています。令和 7 年度に解体計画、概算工事費の算出を行い、令和 8 年度に解体工事に着手する予定です。

### ■その他の質問項目

- ・ 高齢者の生きがいづくりと社会参加について
- ・ 加西市社会教育施設の課題について



中右 憲利 議員  
(令和新風加西)

## アクアス周辺の開発



**問** 線引き廃止に向けた現在の状況について。

**答** 8 月 30 日の兵庫県都市計画審議会において、①加西市を東播都市計画区域から分離して加西市単独での都市計画区域とする。②加西市都市計画区域は線引きのない非線引き都市計画区域とする。③令和 8 年 3 月を目標にこれらの都市計画決定を行う。と決定されました。これらは県の正式発表の後、予定どおり法手続が進められるものと認識しています。

**問** 地元区長や役員、市担当者等の話し合いでは、下里川を挟んで南側を住宅地、北側 2 ヘクタールを産業用地という話だったが、それでは住宅の戸数が 25 戸から 30 戸と大変少ない。徒歩圏内にイオンがあり、小中学校も大変近く住環境に恵まれているので、川の北側にも 30 戸以上の住宅用地を用途区分として指定していただきたいが、いかがか。

**答** 必ずしも現段階でゾーニング及び区画数を確定するものではありません。地元、地権者、関心を持つ開発事業者と共に、よりよい案を検討していきます。

**問** 基本的には民間の開発となると思うが、「何を建てられる土地か」という用途区分については、まずは市が意向を示すことになろうかと思う。地域と加西市

の発展のため、住環境に恵まれたアクアス周辺に 60 戸以上の住宅地をと思うが、改めて市の考えは。

**答** 住宅用地の需要の優劣について、アクアス周辺の土地は立地において一定の優位性があると考えます。住宅用地の戸数設定については、地元の意向や需要見込みを勘案しながら、よりよい計画ができるよう努めます。

**問** この土地に隣接して、全国的に有名な企業の 100% 子会社がある。工場拡張の打診等をしてほしいと思うが、いかがか。

**答** 個人所有地の開発に係る件のため、市からの問合せは難しいと考えます。ただ、開発意欲のある事業者が手を挙げられた際には、営業活動の一環として、周辺の企業にお声がけをするということは十分に考えられます。



森元 清蔵 議員  
(清流会・かさいを育む会)

## 新加西病院の早期建設を



**問** 耐震結果に基づく病院の建て替えの必要性について。

**答** 昭和49年竣工の本館は56年施行の新耐震基準を満たしていません。平成28年の耐震診断では耐震指標が0.228で、0.3を下回る場合は震度6強の地震に対して倒壊または崩壊する危険性が高い建物とされ、さらに病院は0.75以上の強度が求められています。構造上耐震工事は難しく経費も非常にかかるため、できるだけ早期の建て替えを考えています。

**問** 市民の要望を踏まえ、どのような病院を目指すのか。

**答** 夜間や休日の救急、幅広い医療の提供、大きな病院へのスムーズな紹介等が要望の大半を占めています。急性期医療の維持や現診療科の継続、基幹病院や周辺開業医とのさらなる連携等、地域多機能型病院を目指します。

**問** 基本構想・基本計画検討委員会の中で、総事業費が約130億円と出ている。市長は現地建て替え反対の理由として「70億が138億になった時点で誰が考えても成り立つものではない」と発言された。事業費が増えてきている状況についてのお考えは。

**答** (市長) 建設費の増は反対理由の一つですが、それ以前に現地での建て替えは医療経営の常識から無理と考えます。

**問** メディカルタウン構想の具体的な内容は。

**答** (市長) 病院を建設するだけでは広がりがないため、病院にない診療科の開業医に来ていただきたいという思いから、構想として発表しています。一番の希望は産婦人科の開業です。実現不可能かもしれませんが、打ち出さなければ可能性はゼロです。

**問** 新病院の診療科目と医師数、及び医師確保について。

**答** 外来は現行の17診療科を維持しますが、入院は産科、泌尿器科、精神科などは将来の医師確保が担保されないことから、対応できない見通しです。新病院開院時の常勤医は21名(現在26名)程度で、計算上の基準常勤医師数はクリアしていますが、医師確保は大変厳しい状況です。引き続き神戸大学や北播磨総合医療センター等に医師派遣を依頼し、実現に向け調整していきます。



北川 克則 議員  
(令和新風加西)

## 魅力ある新病院を目指して



**問** 新病院基本構想の4つのコンセプトの1つ、予防医療の充実について、方向性や内容など特にアピールできるところは。

**答** 予防医療の充実の内容としては、健診や人間ドックの機能を充実させ、病気の早期発見、早期治療につなげるとともに、加西病院医療スタッフが積極的に地域に赴き、健康講座や啓蒙活動を行っていくことにより、普段から健康に気をつける体づくり、予防医療の啓蒙を行っていきたいと考えています。新たな取組として、物忘れ外来や認知症に特化した脳

ドックについても検討したいと考えています。

**問** 続いて、コンセプトの大きな柱の1つ、在宅医療の充実について、方向性と内容は。

**答** 高齢化の進展により、在宅医療の充実は欠かせないものと考えます。加西病院では退院支援はもとより、24時間体制での訪問看護を強化することにより、常に加西病院と患者がつながりを持ち、何かあればすぐバックアップできる安心感を市民に持ってもらえるような体制としたいと考えています。また、市内で在宅診療を展開されている診療所等の数では今後医療の提供が不足することも考えられますので、その対策が必要と考えています。

**問** オンラインを活用した診察や指導の展望は。

**答** 県の協力を得て、令和6年2月には加西病院でもオンライン診療の試験実施をしました。当然コスト面や体制整備に対する課題もありますが、今後、人口減や高齢社会の進む地域医療としては、医療DXの力を借りながら、患者や家族に寄り添った医療を提供できるよう、医師会等とも連携しながら検討していくべきものと考えています。

**要望** 大学や民間と連携できる先進的なプロジェクトを模索してほしい。また、新病院の基本構想は理想を高く掲げて、地域、患者、働く者にとって魅力的な病院にしてほしい。

### ■その他の質問項目

- ・ 医師確保について
- ・ 北条高校活性化について
- ・ 加西の教育について

## 起業・創業支援と事業拡大の取組み



下江 一将 議員  
(清流会・かさいを育む会)

**問** 起業・創業支援によるこれまでの起業の状況は。

**答** 令和5年度は商工会議所主催の創業塾を13人が受講されました。また、市役所で21人、商工会議所で15人の起業相談があり、うち11人が創業されています。今年度は3人が創業を予定しています。起業支援策として「スタートアップ支援事業補助金」や「空き店舗活用補助金」があり、直近5年の支給実績は、スタートアップ補助金14件、空き店舗補助金27件です。ビジネスグランプリの受賞者が創業された例もあ

ります。空き店舗活用はにぎわいづくりとして有効で、社会福祉事業なども利用があり、多様な業種に対応できていると考えます。

**問** 加西市で起業された方をロールモデルとして事例を広く周知する必要があるのでは。

**答** 6月議会において議員が提案された移住と起業をセットにしたロールモデルを、冊子やウェブ上の両方に掲載してPRし、起業に向けた道しるべを示したいと考えています。また、起業に向けて準備を進めるために、コミュニティ形成も重要であると認識しています。ビジネスグランプリに申込みされた方のコミュニティづくりは、セミナーを開始した段階から進めていきたいと考えます。

**問** 近年、個人事業主として起業される方も多く、その活

動には限りがある。そこで、市内の事業者同士で連携し、新たな事業体や組織をつくる動きが複数ある。事業者同士が連携して事業の拡大を図ることに対する支援を検討してはどうか。

**答** 起業家間の連携については、お互いを補完するための非常に有効な手段であると考えます。連携による相乗効果も考えられます。ただ、連携には様々な形態が考えられ、どのような形態の連携を促進していくのか難しいところです。他市町の先行事例について調査し、効果等も勘案して支援の方向性を研究します。

### ■その他の質問項目

- ・若い世代の声を聞くことについて
- ・加西市体育施設の運営管理について
- ・市内イベントについて

## 統合小学校は加西市独自の教育体制で



高見 博道 議員  
(令和新風加西)

**問** 泉中学校区の統合小学校が、加西中学校区・善防中学校区の統合小学校のモデルケースになっていくと思うが、市全体の説明会において、きめ細やかな教育をしていきますとの説明があった。当然、2クラスで連携が取れる教育も兼ね備えたという話があったと思うが、きめ細やかな教育をしようと思えば、当然、加西市独自の体制を考えないといけないと思う。

泉小学校ではこの4月の始業式が始まって、担任の先生が決まらなかったという事態があった。絶

対そのようなことが今後あってはならない。説明会できめ細やかな体制をやっていきますという話があったが、それに向けて教育長としてどのようにお考えなのか、統合後の予定について問う。

**答** (教育長) 統合小学校については、各学年、2クラスと特別支援学級2クラス程度の規模になるのではないかと考えています。

教員については、当然、県の職員定数によって配置されますが、統合の場合は加配教員というのもあり、統合後一、二年は定員よりも若干多い数が配置できるのではないかと考えています。

1クラスの児童数が全学年20名弱から30名程度になるという見込みですが、泉小学校以外の3小学校の児童のほとんど

は、これまで10名以下、または15名程度のクラスで生活しており、やはり急な環境変化に戸惑う子供たちもいるのではないかと思っています。児童数の多い学級には一定期間は複数担任制を整備し、子供たちをしっかりと見守っていく体制を整備することを検討しています。

今後、児童数や期間などについて制度を構築していく中で、教員数が足りない場合は市費での臨時講師採用等も視野に入れ、予算確保を含めて努力をしていきたいと考えています。

### ■その他の質問項目

- ・加西インター産業団地と周辺について
- ・マイナンバーカードについて



## ハラスメント撲滅、市民目線の行政改革を目指す



橋本 真由美 議員  
(清流会・かさいを育む会)

**問** ハラスメントに対する市長の意識の変化は。

**答** (市長) 日頃からコミュニケーションを取り、風通しのよい組織をつくれれば、何らそういう問題は生じないはずで、非常に重要だと思いますので、常に自分を見つめ直し、様々な意見を聞いて、注視していかないといけないと思っています。

**問** 市役所内のハラスメントは解決してきていると考えるか。

**答** (市長) 今いろいろ話題になっており、職員は研修も

受けて特に気をつけていると思います。非常に今ブームという中で、注視していかなければならない。やはり継続的に毎年、研修も行っていくと同時に、個々がしっかりと自己研さんを進めていくことが非常に重要だと思います。

**問** 研修後のハラスメント事案は。

**答** 令和5年度の研修以降、相談窓口へのハラスメントに関する相談は3件でした。

**問** 市役所内でのハラスメント事案(情報提供の件)について。

**答** 市民の皆様の前でどなりつけるというようなことは決してあってはいけません。市民の皆様のための市役所ですから、委縮して来られるようなことがあってはならないと思いま

す。何があったのかよく聞き取りも行い、内部でよく話し合いたいと思います。

**問** 全職員へのアンケート調査は。

**答** アンケートを実施する予定はありません。

**問** ハラスメント委員会として第三者や専門家の委員が必要ではないか。

**答** 現在のところ外部委員を入れる予定はありません。

**要望** ハラスメント相談窓口の体制を変更するとともに、アンケートを実施し、第三者委員会も含めハラスメント問題に早急に取り組んでいただきたい。しっかりとしたビジョンを持ち、本当に今、市民にとって何が必要かを共に考えていく、市民目線を重視した行政であってほしい。



## 新規大型建設事業と整備事業の考え方と進捗



佐伯 欣子 議員  
(清流会・かさいを育む会)

**問** 総合運動公園、特に陸上競技場の必要性について。

**答** 総合運動公園基本構想・基本計画の策定に当たり、一般市民やスポーツ団体、中学生等2,000名に対し、総合運動公園整備において大切な視点や機能、場所などについてアンケートを実施しています。ただし、総合運動公園の必要性については項目に含んでいません。また、地域の利便性や整備費用を比較して最適な場所を選定したいと考えていますが、体育館と陸上競技場が分散する可能性もあります。今後はアンケー

ト結果を分析し、市民ニーズに合った、また市外からも来ていただける施設として構想・計画を策定したいと考えます。

**問** 庁舎増築は、しっかり取り組んだとはいえない基本計画でもって提案されたと感じている。市長はこの方法が本当によいと思われるのか。今後も事業については同じやり方をされるのか。

**答** (市長) 庁舎増築は市民の利便性の向上、業務の効率化を何より優先しています。事業実施に当たって財政破綻が起きれば元も子もないので、財政収支見通しを注視して優先順位を考え判断します。

**問** 庁舎増築について、いまだに多くの市民から御意見をいただく状況であり、一度立ち止まり検討すべきではないのか。

**答** 母子保健と児童福祉の充実はもちろん、市民の利便性向上、職場環境の改善など積年の課題を解決しようとしています。

**問** 今は財源があるため事業を実施しているが、人口減少や様々な社会現象が起きている中で、地道にしっかりと段階を踏むべきではないか。なぜ市長は急がれるのか。

**答** (市長) 手遅れになれば元も子もなくなりますので、必要に応じて判断し、加西市の発展のために進めています。本来ならできているはずの事業が今の実施となっただけです。

**要望** 事業実施に当たって派生する様々な案件や課題を含めて想定し、後から問題が発生することのないよう、しっかりとした基本計画を策定していただきたい。

## 安全・安心のまちづくり



土本 昌幸 議員  
(公明党)



**問** 防災対策の取組として、災害に対する情報発信についてお聞きします。今年1月に能登半島地震、また各地で豪雨災害が発生、8月の日向灘沖地震では気象庁が南海トラフ臨時情報を発表しました。災害に関する情報発信は重要ですが、当局の見解を求めます。

**答** 9月広報でお知らせしましたが、加西市は南海トラフ地震で大きな被害が見込まれる南海トラフ地震防災対策推進地域に指定され、また山崎断層帯主部南

東部に位置しています。南海トラフ地震では想定最大震度6弱、山崎断層地震では想定最大震度7となっています。日頃からの地域の危険場所の把握や災害時の避難行動を継続的に準備、想定することが非常に大切です。今後は、かさいライフナビをフル活用し、市民への防災意識の普及、啓発、地域の危険箇所情報、防災訓練情報、台風や地震等の最新情報発信に取り組みます。

**問** 続いて災害復旧に必要な事業者の育成と事業の継続についてお聞きします。当市では入札に関連した規定の改正が4年前に行われています。この改正では1億5,000万円以下の低入札に関する処理については、県や他市と同等に改正されました。ただし1億5,000万円を超える場合は、依然として差があり、県や他市と合

わせる必要があると考えます。当局の見解を求めます。

**答** 低入札価格調査制度取扱規程は令和2年に改正し、その後低入札価格調査を行ったのは1件となっています。しかし、低価格での落札は、労働者の担い手確保や中長期的な事業継続に少なからず影響があると認識しています。建設業の事業環境や処遇改善により担い手を確保するためにも、他の自治体の入札制度を調査するなどして、取扱規程の見直しを今後検討したいと考えます。

### ■その他の質問項目

- ・有機農業の取組について
- ・幼児期からの体力づくりについて
- ・難聴者への補聴器支援について
- ・改正子ども・若者育成支援推進法について

## 市長の行政執行を問う ②



森田 博美 議員  
(清流会・かさいを育む会)



### ハラスメント事案の対応について

**問** 被害者救済のため何度もハラスメント問題を聞かすが、丁寧な答弁を求めたい。ハラスメント委員会の事案を含め、現状の取組について、件数や内容は。

**答** ハラスメントに関する情報公開は、開示できない場合、いつであったかも開示しません。(市長) ハラスメントは受け取り側の感情によるものが非常に大きく難しいですが、被害者救済のためどんどん訴えていただきたい。

**問** 市役所内のハラスメント相談や事案に対応し、対策を

講じているとの姿勢だが、訴えは解消されていない。手だてされたのか。市長答弁はハラスメントは厄介なこと、訴えた本人に責任があるかのように聞こえる。どのような場合に情報開示できるのか。

**答** (市長) 情報公開条例第7条の規定に基づき公表しています。条例の規定に忠実に手続きを行っており、瑕疵はありません。

### 新病院建設について改めて問う

**問** 新加西病院は市民が過度な期待を抱くような説明で実現可能性は低いのではないかと改めて移転新築する理由を聞かす。

**答** (市長) 何度も繰り返しますが、既に決定して新築に向け委員会で検討中です。現地建て替えは騒音と振動、工事の関係から患者が減り病院経営が成り立ちません。事業費も問題ですが、移転が基本原則で常識的判断です。

**問** 決定的に説明不足ではないか。この際、立ち止まって見直してはどうか。新病院の開業予定は。前計画での予定は。

**答** 令和12年度、2030年度の開院予定です。前計画では令和7年度、2025年度予定でした。

**問** メディカルタウン構想も実現可能性は低いのではないかと。取組への熱意が伝わってこないが。

**答** (市長) 新病院内での産婦人科設置は難しいため、産婦人科開業医にメディカルタウンに入ってもらうのが最大の希望です。可能性は低いと思いますが構想として打ち出しています。

**要望** 過度な期待を生む説明は、無責任のそしりを免れない。医師の確保の見通しもつかない中、今は、現病院の耐震化工事を工夫して取り組んでいく方法も検討すべきと提案する。



**大前 裕也 議員**  
(加西維新の会)

## 身を切る改革について



は差し控えます。自主的に検討されていることについて評価しています。

**問** 近隣市の議員定数に関するアンケートでは、約8割が議員定数を削減すべきという結果であった。また、議員定数削減の条例案が9月議会で議員提案された市では、議員自らが主体的に議員定数はいかにあるべきかという姿勢を示されたことなどを、市長は評価されている。高橋市長は現在の加西市議会の議員定数や議員報酬についてはいかがお考えか。

**答** (市長) 加西市議会では、今現在、特別委員会が設けられて議会自ら検討されており、議員定数や報酬についてのコメント

**問** 急激な人口減少が続いている中、加西市の人口規模に応じた職員数をどのように実現していくのか、その方針は。今後、行政の無駄を省いて小さく効率的な行政機構を目指す考えはあるのかお聞きする。

**答** (市長) 加西市は公立のこども園が残っているため職員数が多く、単純比較できない面もありますが、類似団体と比べて決して職員が多いという状況ではありません。正規職員を減らして会計年度任用職員へ振り替えています。監査において、正規職員へシフトするよう意見が出ており、検討する必要があります。

職員数の削減は非常に難しい面もありますが、財政健全化あって

の行政の考えのもと、無駄を省き、常に行財政改革を図りながら市政を執行したいと考えています。そのためには、小さな改善からどんどん進め、それを積み重ねるしかありません。

現在は融通を利かすことができるゆとりのようなものが非常に減ってきていますが、そのような中においても、何とか無駄を省きながら、今後も健全財政に向けて常に行財政改革に取り組んでいきたいと思います。

**要望** 多年にわたり市の財源をつぎ込むような事業はやめ、民間の力をできるだけ取り入れて施策を行っていただきたい。

### ■その他の質問項目

- ・ エネルギーの地産地消が実現された脱炭素のまち加西の実現について

## 閉会中の議会活動報告

加西市議会では、定例会や臨時会での議案審議や一般質問以外にも、様々な活動を行っています。

議員の資質向上のために議員研修の充実強化を図っていますが、今回は7月30日に実施した議員研修「市議会におけるハラスメント防止」についてご紹介します。

また、近年は地震災害や豪雨災害などが全国的に多発していることから、9月の防災月間に合わせ、9月2日に「地震防災訓練」を実施しました。

今後も継続して議員のスキルアップなどに努めていきます。

### 市議会におけるハラスメント防止研修 7月30日

全国市議会議長会が作製した「議員のためのハラスメント防止研修」の動画を活用して研修を行いました。議員に求められるコンプライアンスやハラスメントの定義や要件、典型的な例など、ハラスメントの基礎知識を改めて確認しました。

また、全国各地地方議会におけるハラスメント防止条例の策定の動きなど、最近の動向などについても認識を深めました。



### 地震防災訓練 9月2日

能登半島地震や南海トラフ地震臨時情報が発表されたことを受け、地震発生時の安全確保や避難行動について確認するため訓練を実施しました。あわせて、車椅子利用の傍聴者の避難支援のための説明を受け、介助を実践しました。



# 第1回 加西こども議会



## こども議員が熱く市政を問う

令和6年7月30日(火)に『第1回加西こども議会』を開催しました。今回は、こども議員の質問と答弁の概要について紹介します。

こども議員1期生に応募された市内の小学6年生18名が参加し、加西市のまちづくりや課題等について、子供たちの視点で、質問や提言を行い、市議会議員が答弁しました。

こども議会の本番の議長役は、藤永瑛太さん(九会小)、長濱龍太さん(泉小)、内藤笑琉さん(賀茂小)の3名が務めました。



### 税金の使い道について

春井 優希 議員 (北条小)

**質問** 加西市では、集めた税金を子供のために、どのようなことに使っているのか教えてください。

**答弁** 子育て支援策の充実を図るために、子育て応援5つの無料化の実施や教室のエアコン設置、授業で使うタブレットや電子黒板、学校図書館の本の購入、給食、学校建設費用などに使っています。



### 住みたいと思う加西市について

片山 瑛太 議員 (宇仁小)

**質問** 大人になっても住みたいと思う加西市、安心して子供を預けられる所をつくってください。

**答弁** 子供を産み育てやすい環境づくりとして、子育て応援5つの無料化の実施やこども誰でも通園制度、「アスモ」の一時預かり、小学校の空き教室等を使った学童保育を全ての小学校区で実施しています。



### 子どもが増える対策について

岡田 葵 議員 (宇仁小)

**質問** 住んでいる近くにお店ができると便利になり、子供が増えると思いますがどう考えますか。

**答弁** 子育てに手厚い支援制度の充実や、生活に不便を感じないまちづくりも必要です。さらに働く場所や住む場所、公共交通等の課題対策を積み重ね、加西市が魅力的なまちになるよう取り組んでいきます。



### 議員の役割・仕事について

小林 倫太郎 議員 (九会小)

**質問** 議員の役割や仕事で重要なもの、年間スケジュールや議員の活動を教えてください。

**答弁** 市民の声を市政に反映させ、私たちの生活をより良くしていくために、しっかりチェックをすることです。議会は、毎年3月、6月、9月、12月の4回の定例会、必要に応じて開く臨時会があります。



### 小中学校統合後の跡地利用/少子化対策について

繁田 和果 議員 (宇仁小)

**質問** 使われなくなった学校の校舎は何に活用しますか。少子化対策は何を行っていますか。

**答弁** 若い人が住める住宅地や、校舎や体育館を活用して地域の方が集えるコミュニティ活動の場を再整備したいと考えています。少子化対策は、子育て応援5つの無料化、「アスモ」等で充実を図っています。



### 野菜と農産物の価格について

本田 敏也 議員 (北条小)

**質問** 野菜等の農産物を安く買えるような仕組み、市の取組を教えてください。

**答弁** 野菜等の栽培に必要な燃料費の上昇、肥料代や人件費の高騰の影響を抑えるため、費用の増加分の一部を農家に補助金として、売上額に比例するように支給し、農産物価格の安定を図っています。



### 税金はどんな事業に使われているか

小川 壮一郎 議員 (宇仁小)

**質問** 加西市の税金は何に使われていますか。アクアスカさいの芝生を張り替えてほしいです。

**答弁** 一般会計の予算総額は259億円で、福祉施策が29.5%、一般行政サービスが22.3%、学校・こども園等が10.3%、環境対策等が7.9%です。アクアスカさいの芝生について、張替え頻度を検討しています。



### 加西のごみについて

菅野 翔太 議員 (九会小)

**質問** ごみ処理場やリサイクルのことについて、加西市では資源ごみの分別はどうしていますか。

**答弁** 地域のごみターミナルに出される家庭系ごみは、燃やすごみ、埋立ごみ、小型家電など、7種類9分別、加西市クリーンセンターの直接持込分と合わせると8種類24分別に分けています。



### 加西市の空き家について

常峰 由衣 議員 (宇仁小)

**質問** 空き家をリフォームして売り出したら、若い人が加西市に引っ越し、人口も増えると思いますがどう思われますか。

**答弁** 「えーがい加西」という組織による空き家利活用のPRのほか、空き家バンク制度の利活用、空き家のリフォームを補助しています。また、先進地の事例を調査しています。



### 小中学校の統合について

内藤 笑琉 議員 (賀茂小)

**質問** 小中学校統合の理由を教えてください。また、部活動の現状と統合後の計画はどうなっていますか。

**答弁** 児童生徒が減少する中、多様な人との関わりや学ぶ機会を確保するため、令和10年4月を目標に中学校を2校に再編します。部員数の減少で現在なくなっている部活動も、希望に応じて創設を検討します。



### 横断歩道での事故を減らす対策について

岸本 将輝 議員 (下里小)

**質問** 横断歩道での事故を防ぐため加西市は何が取り組んでいますか。「スピード抑制ハンプ」や「法定外表示」の設置を提案します。

**答弁** 未就学児や小中学生を対象にした交通安全教室、横断歩道や通学路の点検を行っています。「スピード抑制ハンプ」や「法定外表示」の設置は警察とも協議していきます。



### スポーツを生かした街づくりについて

丸岡 愛 議員 (宇仁小)

**質問** 加西市はスポーツを生かしたまちづくりや、スポーツを愛する人を増やす取組をしていますか。

**答弁** トライアスロン大会などを開催して多くの人を呼び込み、加西市の魅力を発信しています。様々なスポーツ教室に加え、一流選手などによる教室や観戦ツアーを開催し、スポーツ振興に取り組んでいます。



### 野生の動物がまちに下りてきている問題について

小川 颯太 議員 (宇仁小)

**質問** 野生動物が町なかに現れるようになり、人へ危害が及ばないか心配です。何か対策はありますか。

**答弁** 人の手が山から離れ、山と人の住む場所の境が曖昧となったことが理由です。対策として山際の樹木を伐採して見通しをよくしていますが、野生動物の食べ物となる果樹を放置しないことも重要です。



### 観光PRについて

三好 壮汰 議員 (九会小)

**質問** 加西市には福崎町の「妖怪ベンチ」のような観光PRの取組はありますか。ぜひつくってください。

**答弁** まちおこしは、地域の歴史や文化を生かして魅力的な商品やサービスをつくるのが大切です。加西市の活性化のため、自ら考えて行動する人を応援する仕組みをつくっていきたいと思います。



### 加西市の空き家や空き地について

藤永 瑛太 議員 (九会小)

**質問** 近所にある空き家や空き地にみんな困っています。加西市ではどのような取組をしていますか。

**答弁** 未然防止として「えーがい加西」という組織による空き家利活用のPRや、宇仁地区が県の空き家特区制度に適用され、空き家利活用のサポートを受けています。また、空き地対策を国へ要望しています。



### 加西市の町づくりについて

岡田 友里那 議員 (宇仁小)

**質問** 公園や遊び場、イベント開催、豊かな自然など、住みよいまちのためにどんな工夫をしていますか。

**答弁** 加西市のまちづくりの方針に「快適に暮らせる安全な社会をつくる」とあり、公園などは人が集まりやすい場所につくっています。今後、統合後の学校跡地利用に当たり、様々な意見を頂きたいと思います。



### 学校給食の取組について

定行 海翔 議員 (泉小)

**質問** 自校給食から給食センター方式に変更した理由と、地産地消や有機栽培の取組を教えてください。

**答弁** 子育て支援として全中学校で給食を実施するため、給食センターを整備しました。播磨農高と食育連携協定を結ぶなど地元産食材を積極的に活用し、今後は有機野菜なども利用していきたいと考えています。



### 新しくできる加西病院と今の医師不足について

長濱 龍太 議員 (泉小)

**質問** 新しい加西病院をどのような病院にしていく予定ですか。医師不足をどのように解決しますか。

**答弁** 2030年度に開院予定の新病院は、急性期から回復期、高齢者の在宅療養支援などを担う予定です。奨学金制度やメディカルタウン構想、広域連携により医師確保に取り組んでいきます。

# 市議会トピックス

## 令和6年12月 加西市議会定例会の予定

月日	時間	会議
12月2日(月)	9:20	議会運営委員会
	9:40	議員協議会
	10:00	本会議(提案説明等)
12月4日(水)	15:00	発言通告期限(質疑・一般質問)
12月10日(火)	9:20	議会運営委員会
	9:40	議員協議会
	10:00	本会議(質疑・一般質問)
12月11日(水)	9:20	議会運営委員会
	9:40	議員協議会
	10:00	本会議(一般質問)
12月12日(木)	10:00	本会議(予備日)
12月13日(金)	10:00	建設経済厚生常任委員会
	委員会終了後	予算決算常任委員会建設経済厚生分科会
12月16日(月)	10:00	総務常任委員会
	委員会終了後	予算決算常任委員会総務分科会
12月19日(木)	10:00	予算決算常任委員会(全体会)
12月23日(月)	9:20	議会運営委員会
	9:40	議員協議会
	10:00	本会議(委員長報告・討論・採決)

## 閉会中の委員会開催日程

月日	時間	会議
11月14日(木)	10:00	議員定数等調査特別委員会
11月15日(金)	9:00	建設経済厚生常任委員会

### 請願・陳情について

請願書・陳情書はいつでも提出できますが、受付日によって審査が次の定例会になることがあります。  
12月定例会での取扱いを希望される場合は、令和6年11月22日(金)17時までにご提出ください。

※会議の日程などは変更される場合があります。詳しくは、ホームページをご覧ください。か、議会事務局(☎42-8790)へお問い合わせください。

### 議会報告「市民との意見交換会」を開催します

- 日時：11月21日(木)  
10:00～11:30、19:00～20:30
- 会場：市役所 1F 多目的ホール
- 内容：1部 9月議会の報告  
2部 意見交換【テーマ】人口減少対策



## 表紙写真を募集します!

お気に入りの一枚で表紙を飾ってみませんか

**募集内容** 市内で撮影した行事・風景・まちなみ・自然などの写真

**応募資格** 加西市に縁のある方(個人に限ります)

**応募締切** 令和7年1月7日(火)

- ◆写真の縦・横は問いません。
- ◆掲載は2月1日発行の182号です。
- ◆デジタルデータでの提供をお願いします。
- ◆選考の上、表紙写真を決定します。

【問合せ：議会事務局】

応募方法など詳細はこちら ▼



### 加西市議会ホームページ

議会の日程や議案の審議結果、これまでに発行された議会だよりや本会議、委員会の映像、会議録を掲載



### 加西市議会公式X

市議会の活動や情報を発信  
アカウント名：加西市議会  
URL：https://x.com/kasai\_gikai

発行編集 加西市議会  
議会だより編集委員会

議会だより編集委員会

委員長 下江一将  
委員 高橋佐代子  
委員 橋本真由美

副委員長 西脇親  
委員 高見博道  
委員 森元清蔵

〒675-2395 加西市北条町横尾1000  
[TEL] 0790-42-8790 [FAX] 0790-43-1810  
[email] gikai@city.kasai.lg.jp